



Do You Know NOGAMI TATSUO?

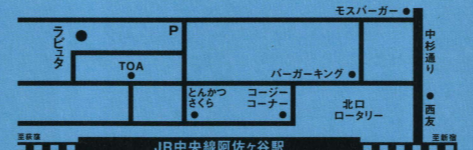
ラピュタ阿佐ヶ谷 スケジュール

2023.6.18(日) - 7.29(土)

	[モーニング]	[メイン]	[レイト]
		娯楽映画職人の矜持 脚本家・野上龍雄 遅すぎた再発見	必殺大映 仕掛けて仕損じNIGHTS
18(日)	《岩下志麻》 10:30-12:33 (123分)	現代やくざ 血桜三兄弟	21:00-21:48 (48分) 必殺仕掛人 第1話 仕掛けて仕損じなし
19(月)	婉という女	白馬城の花嫁	6.20(水)-22(木) 21:00-21:48 (48分)
20(火)		いれずみ半太郎	必殺仕掛人 第2話 暗闘仕掛人殺し
21(水)	10:30-12:13 (103分)	12:40-14:05 (85分)	14:30-16:00 (90分)
22(木)		白馬城の花嫁	いれずみ半太郎
23(金)		日本侠客伝	夜霧よ今夜も有難う
24(土)			6.23(金)-27(水) 21:00-21:47 (47分)
25(日)		13:00-14:38 (98分)	15:00-16:33 (93分)
26(月)	心中天網島	日本侠客伝	夜霧よ今夜も有難う
27(火)			若様やくざ 江戸っ子天狗
28(水)		12:50-14:21 (91分)	14:50-16:27 (97分)
29(木)		若様やくざ 江戸っ子天狗	脱獄・広島殺人囚
30(金)			日本女侠传 侠客芸者
1(土)			産業スパイ
2(日)	《木久ちゃんの チャンバラ祭》 10:30-12:05 (95分)	12:30-14:09 (99分)	14:30-16:00 (90分)
3(月)		日本女侠传 侠客芸者	産業スパイ
4(火)			股旅 三人やくざ
5(水)		12:30-14:30 (120分)	15:00-16:21 (81分)
6(木)	たつまき奉行	股旅 三人やくざ	てなもんや三度笠
7(金)			てなもんや三度笠
8(土)			風の武士
9(日)		12:50-14:25 (95分)	14:50-16:25 (95分)
10(月)	10:30-12:00 (90分)	風の武士	暴動・島根刑務所
11(火)			日本侠客伝 雷門の決斗
12(水)		12:40-14:19 (99分)	14:40-16:13 (93分)
13(木)	水戸黄門海を渡る	日本侠客伝 雷門の決斗	追いつめる
14(金)			木枯し紋次郎 関わりござんせん
15(土)			まむしの兄弟 刑務所暮らし四年半
16(日)		13:00-14:29 (89分)	15:00-16:30 (90分)
17(月)	10:30-11:55 (85分)	木枯し紋次郎 関わりござんせん	まむしの兄弟 刑務所暮らし四年半
18(火)	影法師捕物帖		葉蔭の露
19(水)		12:30-13:19 (49分)	14:15-16:25 (130分)
20(木)	10:30-12:07 (97分)	葉蔭の露	柳生一族の陰謀
21(金)			日本女侠传 血斗乱れ花
22(土)			唐獅子警察
23(日)	傳七捕物帖 銀蛇呪文	12:40-14:27 (107分)	14:50-16:20 (90分)
24(月)		日本女侠传 血斗乱れ花	唐獅子警察
25(火)			望郷子守唄
26(水)		12:40-14:17 (97分)	14:40-16:18 (98分)
27(木)			16:40-18:23 (103分)
28(金)	10:30-12:03 (93分)	鉄砲玉の美学	望郷子守唄
29(土)	きざらぎ無双剣		博奕打ち外伝
			鉄砲玉の美学
			7.29(土)-8.2(水) 21:00-21:46 (46分) 新必殺仕掛人 第17話 代役無用

料金	一般	1,300円	水曜サービスデー
	シニア・学生	1,100円	1,100円均一
	会員	900円	

●各回定員入れ替え制 ●午前10時より当日の全回分の整理番号付き入場券を発売します。定員48名になり次第、締め切らせていただきます。●混雑状況により、販売開始時刻を早める場合がございます。●上映開始後10分を過ぎた場合はお断りさせていただきます。●作品により画像、音声が必要しも良好でない場合がございます。あらかじめご了承下さい。



ラピュタ阿佐ヶ谷 杉並区阿佐ヶ谷北2-12-21 (阿佐ヶ谷駅北口 徒歩8分)



TEL: 03-3336-5440 http://www.laputa-jp.com/



野上龍雄 遅すぎた再発見

2023. 6.18 (SUN) ~ 7.29 (SAT)

「俺は職人になりたい。カンナで削って削って、他の人が見たら違いは分からないかもしれないが、自分が納得する木目が出るまでカンナ掛けをする。そういう職人になりたい。」
やくざ映画から国民映画まで題名を聞けば誰もが知っている映画たち 知らないうちに野上龍雄を育ててきた
きみは野上龍雄を知っているか?

木枯し紋次郎関わりござんせん
鉄砲玉の美学
まむしの兄弟 刑務所暮らし四年半
唐獅子警察
暴動・島根刑務所
脱獄・広島殺人囚
夜霧よ今夜も有難う
産業スパイ
日本女侠传 侠客芸者
日本女侠传 血斗乱れ花
現代やくざ 血桜三兄弟
追いつめる
望郷子守唄
博奕打ち外伝
股旅 三人やくざ
日本侠客伝
必殺仕掛人 雷門の決斗
必殺仕掛人 第1話
問答無用
脚本:野上龍雄
新必殺仕掛人 第8話
裏切無用
脚本:野上龍雄
鉄砲玉の美学
7.29(土)-8.2(水)
21:00-21:46 (46分)
新必殺仕掛人 第17話
代役無用

白馬城の花嫁
いれずみ半太郎
てなもんや三度笠
若様やくざ 江戸っ子天狗

娯楽映画職人の矜持

野上龍雄

遅すぎた再発見

2023. **6.18** SUN
7.29 SAT
LAPUTA ASAGAYA

きみは野上龍雄を知っているか？

その脚本作品は多岐に渡る。映画からテレビ、時代劇からヤクザ映画、「トラック野郎」「必殺」シリーズから『魔界転生』、果ては『南極物語』まで。その名前は知らなくても、作品は誰もが知っている。野上脚本は、まだ若かった日本映画とテレビドラマを間違いなく支えていた。

「エンターテインメントとは一番低い者の目線で物語を見ることだ」野上の母親は神楽坂の芸者、父親は最高裁判事。妾腹で、野上だけが父親姓を名乗る。東大卒で学業優秀だが、背が低く、吃音だった。その劣等感が野上の徹底した「低い目線」を育み、多くの娯楽作品を生む。賞やベストテンにかすりもしない中に、これだけの傑作名作珍作が埋もれている。

一スジ(脚本)ニヌケ(撮影)三ドウサ(役者)と言ったのは日本映画の父・牧野省三だが、映画は監督のものみにあらず。この特集上映は一人の娯楽映画脚本家を通して見る裏日本映画史だ。没後10年。笠原和夫に遅れること20年。

ようやく野上龍雄の再発見が始まる。

野上龍雄

のがみつつお / 1928年東京生まれ。東京大学文学部弘文科卒業。大映脚本家養成所を経て、シナリオライターに。東映の時代劇、任侠映画、ヤクザ映画を中心に幅広く活躍した。TVシリーズに「鬼平犯科帳」「剣客商売」「必殺」ほか。2013年7月20日死去。享年85。

現代やくざ 血桜三兄弟

1971年(S46) / 東映京都 / カラー / 91分



©東映

■監督:中島貞夫 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:増田敏雄
音楽:山下敏雄 ■出演:菅原文太、伊吹吾郎、渡瀬恒彦、荒木一郎、小池朝雄、河津清三郎

菅原文太東映初主演の一匹狼が組織ヤクザと闘うシリーズの五作目。文太が癌で余命半年、大学出の文太に負けまいと組の幹部をを目指す弟の伊吹吾郎、ノミ屋の渡瀬恒彦、足を引かずった童貞の荒木一郎、処女の花売り娘は首に痣、は野上か。火災瓶の殴り込みは中島だろ。(荒井)

白馬城の花嫁

1961年(S36) / 東映京都 / カラー / 85分



©東映

■監督:沢島忠 / 脚本:野上龍雄、廣沢和善 / 撮影:山岸長樹 / 音楽:米山正夫 ■出演:美空ひばり、鶴田浩二、高田浩吉、山形勲、田中春男、星十郎

殿様の求愛を夢見る村娘のひばり。現れた鶴田浩二はニセ殿様。白馬の王子様が現状を変えてくれることはない。あくまで自分。ひばりが変わり、鶴田も世界も変わる。ひばり映画にも染む野上。ひばりに釣られ鶴田も師匠の高田浩吉も歌い踊る。鶴田のミュージカル! (井上)

いれずみ半太郎

1963年(S38) / 東映京都 / カラー / 90分



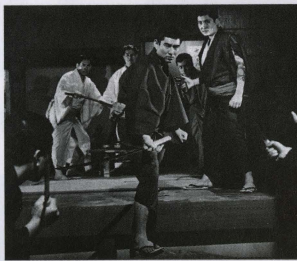
©東映

■監督:マキノ雅弘 / 原作:長谷川伸 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:吉田貞次 / 音楽:斎藤一郎 ■出演:大川橋蔵、丘さとみ、長門裕之、進藤英太郎

長谷川伸の『刺青奇偶』を大胆に脚色し、母ものに。マザコン野上の面目躍如。昔は原作と映画は別という割り切りがあったのか。話の展開は読めるのに、ハラハラさせ泣かせる。この娯楽に徹した積み重ねが地層を作り、後年の傑作群を生み出すのだろう。脚色の教科書。(井上)

日本侠客伝

1964年(S39) / 東映京都 / カラー / 98分



©東映

■監督:マキノ雅弘 / 脚本:笠原和夫、村尾昭、野上龍雄 / 撮影:三木滋人 / 音楽:斎藤一郎 ■出演:高倉健、中村錦之助、松方弘樹、長門裕之

主役の予定だった中村錦之助がイヤだと言い出して、主役は高倉健になるが、高倉が主役ならワンシーン出てもいいと錦之助が言うので、脚本チームは流れ者の客人を作る。客人が途中殴り込みでやられ、高倉がラストでやり返すとというシリーズの定型がこの時にできる。(荒井)

夜霧よ今夜も有難う

1967年(S42) / 日活 / カラー / 93分



©日活

■監督:脚本:江崎実生 / 脚本:野上龍雄、石森史郎 撮影:横山実 / 音楽:伊部晴美 ■出演:石原裕次郎 浅丘ルリ子、二谷英明、太田雅子、佐野浅夫

ムードアクションの職人・江崎実生が日活末期に放った奇跡の一発。裕次郎と再会後のルリ子の台詞「悪い女と思われたまま、あの人の前からいなくなってきたの」が光る。この作品が名作と評価されないのは、『カサブランカ』なる先駆者があったからに過ぎない。(佐伯)

若様やくざ 江戸っ子天狗

1963年(S38) / 東映京都 / カラー / 91分



©東映

■監督:工藤栄一 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:鈴木重平 / 音楽:広瀬健次郎 ■出演:大川橋蔵、入江若葉、丘さとみ、渡辺文雄、進藤英太郎、山形勲

『十三人の刺客』の直前の工藤栄一監督作。集団時代劇ならぬ集団人情劇。脚本によって、ここまで作風が変わるのか。町奉行の息子の橋蔵は役所仕事で嫌になり町長屋へ。しかし身分の差は簡単には埋まらない。そのシビアさ。野上の徹底した下からの目線が際立つ。(井上)

脱獄・広島殺人囚

1974年(S49) / 東映京都 / カラー / 97分



©東映

■監督:中島貞夫 / 原案:美能幸三 / 脚本:野上龍雄 撮影:赤塚滋 / 音楽:広瀬健次郎 ■出演:松方弘樹 若山富三郎、桜町弘子、藤山寛美、金子信雄

着流し任侠ものでは主役を張れなかった松方弘樹が脱獄を繰り返す凶悪犯を演じた話題作。ギラギラ過ぎる半生を97分に収める脚本構成、三国人の牛の密殺エピソードを通じて妹・大谷直子との出生話を端的に描く野上技術。公権力には勝つか? 進駐軍には負ける。悔しい。(佐伯)

日本女侠传 俠客芸者

1969年(S44) / 東映京都 / カラー / 99分



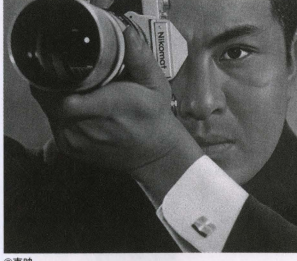
©東映

■監督:山下耕作 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:鈴木重平 音楽:木下忠司 ■出演:藤純子、高倉健、若山富三郎、桜町弘子、藤山寛美、金子信雄

堅気の女性の俠気を描くシリーズの第一作。『昭和残侠伝 死んで貰います』に匹敵する高倉・藤の大恋劇。惹かれ合う芸者と炭鉱夫を描きながらも労働の意義を描き争議へ。クライマックスのカットバックは労働者の意地であり、芸者の子に生まれた野上の母への思いか。(田中)

産業スパイ

1968年(S43) / 東映京都 / カラー / 90分



©東映

■監督:工藤栄一 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:古谷伸 音楽:八木正生 ■出演:梅宮辰夫、渡辺文雄、長谷川明男、志村喬、大信田礼子、松岡きっこ

主人公の行動原理がまったく分からん上に、姿を見せぬ政治家「天の声」に日本を代表する悪役たちが痛み分けて終わるというのでは、カタルシスの欠片もない。名優志村喬も売り出し中の大信田礼子も宝の持ち腐れ。やっぱり辰見イはひも・いる・ダニでなげりやね。(佐伯)

股旅 三人やくざ

1965年(S40) / 東映京都 / カラー / 120分



©東映

■監督:沢島忠 / 脚本:笠原和夫、中島貞夫、野上龍雄 / 撮影:古谷伸 / 音楽:佐藤勝 ■出演:中村錦之助、入江若葉、仲代達矢、松方弘樹、志村喬

三人の脚本家の股旅オムニバス。枷に縛られた男女の笠原の秋、「醜の母」の逆市の中島の冬、野上の春はいい加減な渡世人が殺しを引き請け右往左往する姿を描き秋冬のヤクザ像を否定。脚本家の個性を楽しむ一作で、野上の錦之助は時次郎にも中村主水にも見えてくる。(田中)

てなもんや三度笠

1963年(S38) / 東映京都 / 白黒 / 81分



©東映

■監督:内出好吉 / 原作:香川登志緒 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:羽田辰治 / 音楽:古川益雄 ■出演:藤田まこと、白木みほる、平参平、花菱アチャコ

藤田まことの出世作のナンセンスTV時代劇シリーズの映画化。上方喜劇人の持ちネタを見せつつ時次郎と珍念のエピソードとして男と男のメロドラマを作劇し、二人の過去も見せるのはまさに職人芸。このTVを映画にするノウハウは木枯し紋次郎にも生かされる。(田中)

風の武士

1964年(S39) / 東映京都 / カラー / 95分



©東映

■監督:加藤泰 / 原作:司馬遼太郎 / 脚本:野上龍雄 撮影:松井鴻 / 音楽:木下忠司 ■出演:大川橋蔵 桜町弘子、西村晃、大木実、進藤英太郎

司馬遼太郎の伝奇小説を野上は波乱万丈な物語より加藤泰が好む男女の情念を芝居場とする事で映画の尺に収める。ゆえに主役の橋蔵よりもヒロインの桜町弘子や脇中原早苗のドラマとなってしまうのが野上の真骨頂であり確信犯なのはクライマックスを見れば明らか。(田中)

暴動・島根刑務所

1975年(S50) / 東映京都 / カラー / 95分



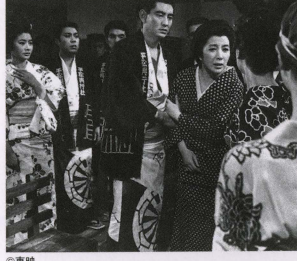
©東映

■監督:中島貞夫 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:増田敏雄 音楽:広瀬健次郎 ■出演:松方弘樹、北大路欣也 田中邦衛、伊吹吾郎、川地民夫、金子信雄

囚人の反抗が集団暴動にエスカレートする原因はただひとつ、「メシ食わせ」。遠因は、豚の飼育係を生き甲斐とする無期懲役犯・田中邦衛の自殺にあるという展開。十三年ぶりの共演の松方と欣也の対決と共闘は見せ所。惜しむらくは、女優陣が中盤で消えてしまうところか。(佐伯)

日本侠客伝 雷門の決斗

1966年(S41) / 東映京都 / カラー / 99分



©東映

■監督:マキノ雅弘 / 脚本:野上龍雄、笠原和夫 撮影:山岸長樹 / 音楽:斎藤一郎 ■出演:高倉健 藤純子、長門裕之、藤山寛美、水島道太郎

男と女のちょっとしたやりとりは野上の独壇場なんですよ。そういうシーンを僕が書いたら、野上からせせら笑われましてね。「笠原くんね、こんな芝居じゃもないよ」。それで野上が書き直してね。で、うまいんですよ、さすがに。軽妙で、人間的だね。(笠原和夫)

追いつめる

1972年(S47) / 松竹 / カラー / 93分



©1972 松竹株式会社

■監督:外田利雄 / 原作:生島治郎 / 脚本:野上龍雄 撮影:小杉正雄 / 音楽:鏑木創 ■出演:田宮二郎 渡哲也、倍賞美津子、吉行和子、佐藤慶

ハードボイルドを根付かせた生島治郎の直木賞受賞作。原作が丹念に描く港湾利権話を背景に、はぐれ刑事と組織を裏切るヤクザのドブ鼠二人に焦点を合わせた野上らしい脚本。真の勝者は田宮二郎か渡哲也か。だが、倍賞・吉行・生田の女優陣に今ひとつ精彩がない。(佐伯)

木枯し紋次郎 関わりござんせん

1972年(S47) / 東映京都 / カラー / 89分



©東映

■監督:中島貞夫 / 原作:世沢左保 / 脚本:野上龍雄 撮影:わし尾元也 / 音楽:津島利章 ■出演:菅原文太、田中邦衛、中村英子、市原悦子

市川崑のTV版では主人公の内面に踏み込まない事でシリーズを続けていたが原作では嫁先で死んだ姉を生きている事にし再会させ映画独自の物語とした。ギリシャ悲劇を思わせる残酷な再会のドラマは紋次郎の内面を容赦なくえぐる。安易に続篇が作れなくなるのも道理。(田中)

まむしの兄弟 刑務所暮らし四年半

1973年(S48) / 東映京都 / カラー / 90分



©東映

■監督:山下耕作 / 原案:斯波道男 / 脚本:野上龍雄 撮影:山岸長樹 / 音楽:広瀬健次郎 ■出演:菅原文太、川地民夫、渡瀬恒彦、三益愛子

高田宏治が生み出したこのヒットシリーズは母を知らない二人の想いがオリン(泣かせ場)のヘソだが、野上は母、娘、孫の大家族を出し、まむしの行動がその均衡をぶち壊し不幸をもたらすシリーズのアンチテーゼを描く。高田と野上、二人の脚本家が娯楽映画の中で火花を散らす。(田中)

TV作品 葉蔭の露

1979年(S54) 11月9日 / ABCテレビ / カラー / 49分



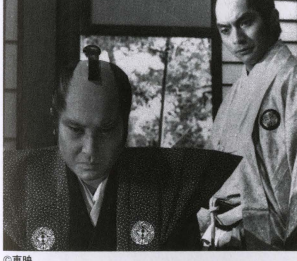
写真提供:ABCテレビ

■監督:大黒邦也 / 原作:船山馨 / 脚本:野上龍雄 撮影:佐野吉保、小川辰充 / 音楽:池田晋一郎 ■出演:緒形拳、岸恵子、阿木五郎、竹内照夫、今野靖三

坂本龍馬オタクの男が、龍馬の妻おりょうと知らずに結婚して十年、龍馬二十三回忌に、あの英雄の奥様だったと知ってしまう。ワンセットで緒形拳と岸恵子。何で月とスッポンの俺なんかと、でも今は俺のモノ、龍馬が何だ、龍馬はこうしたのかのしかかる。野上ワールドだ。(荒井)

柳生一族の陰謀

1978年(S53) / 東映京都 / カラー / 130分



©東映

■監督:脚本:深作欣二 / 脚本:野上龍雄、松田寛夫 撮影:中島敏 / 音楽:津島利章 ■出演:萬屋錦之介 千葉真一、松方弘樹、西郷輝彦、丹波哲郎

言わずと知れた東映時代劇復活を賭けた大作。後にスタンダードとなる公家言葉の「おじゃります」は本作で野上が発明した。全篇ワクワクが止まらない。娯楽は事実を凌駕するとタランティノーに影響を与えたとあるう歴史改竄のラストは必見。柳生十兵衛の躍動を銀幕で。(井上)

日本女侠传 血斗乱れ花

1971年(S46) / 東映京都 / カラー / 107分



©東映

■監督:山下耕作 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:山岸長樹 音楽:渡辺岳夫 ■出演:藤純子、高倉健、津川雅彦 山本麟一、水島道太郎、大木実

近代産業を描く東映任侠映画で朝ドラ「あさ来た」と同じ題材をTVでは描けない炭鉱とヤクザとの関わりまで描き映画化。地元で川筋者と呼ばれ漢の代名詞の船頭が高倉健。筑豊何が何でも格好良くてこころいという所で登場。野上の人物捌きの巧みさが堪能できる。(田中)

唐獅子警察

1974年(S49) / 東映京都 / カラー / 90分



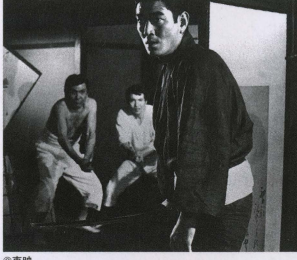
©東映

■監督:中島貞夫 / 原案:かわぐちかいじ、滝沢解 脚本:野上龍雄 / 撮影:赤塚滋 / 音楽:広瀬健次郎 ■出演:小林旭、渡瀬恒彦、安藤昇、買川雪絵

かわぐちかいじの原作をタイトル以外、一字も使わなかったという。警察なんてどこにも出てこない。しかし旭と渡瀬の異母兄弟対決モノとしては最高。ヤクザの美学、義理人情から解放されて、作り手は自由になったのではないか。実録でなくても実録以上にアナナキ。(井上)

望郷子守唄

1972年(S47) / 東映京都 / カラー / 98分



©東映

■監督:小沢弘弘 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:吉田貞次 音楽:渡辺岳夫 ■出演:高倉健、池部良、星由里子 高木純子、浪花千栄子、藤田進、天津敏

全共闘運動に影響を受けたという野上が放った反権力の傑作。近衛連隊に入隊した健さんは背中への刺青が原因でいじめられる。ついに上官=天皇を殴り除隊。娯楽映画で天皇制=家父長制批判をやるしたたかさ。母で泣かせることも忘れない。野上の望郷と思想がここにある。(井上)

博奕打ち外伝

1972年(S47) / 東映京都 / カラー / 103分



©東映

■監督:山下耕作 / 原案:島村喬 / 脚本:野上龍雄 撮影:古谷伸 / 音楽:木下忠司 ■出演:鶴田浩二 高倉健、若山富三郎、菅原文太、松方弘樹

「これは死者たちの物語だ」と野上。健さんと文太も殴りこみ前に無惨に死ぬ。若山と松方は任侠映画初の同性愛。老舗が新興の組にやられるパターン=近代批判は逆転。「仁義なき戦い」前夜、新たなヤクザ映画を模索する中で生まれた、「総長賭博」にも劣らぬ名作。(井上)

鉄砲玉の美学

1973年(S48) / 白楊社、ATG / カラー / 97分



©東映

■監督:中島貞夫 / 脚本:野上龍雄 / 撮影:増田敏雄 音楽:荒木一郎と頭脳警察 ■出演:渡瀬恒彦、杉本美穂、森つとむ、小池朝雄、荒木一郎

撮影所では通らない非商業的な企画ができるのがATG映画だと思っていた。頭脳警察が歌っていても、これは東映映画だった。「血桜三兄弟」の小池朝雄の鉄砲玉をウサギ売りのチンピラにしたのだ。血だらけの渡瀬が観光バスになぜ乗れたのか、見直して初めて思った。(荒井)

トークイベント

6.18 [日] 13:00

『現代やくざ 血桜三兄弟』上映後

ゲスト 中島文博さん(脚本家)
聞き手 井上淳一さん(脚本家)

6.24 [土] 16:20

『日本侠客伝』上映後

ゲスト 長田紀生さん(脚本家)
聞き手 井上淳一さん

7.15 [土] 16:35

『木枯し紋次郎 関わりござんせん』上映後

ゲスト 佐伯俊道さん(脚本家)
聞き手 田中貴大さん(脚本家)

7.20 [木] 12:30

『葉蔭の露』上映後

ゲスト 荒井晴彦さん(脚本家)
聞き手 井上淳一さん

作監紹介: 野上龍雄 佐伯俊道 田中貴大 井上淳一